

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(沖縄県 平成28年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	事業実施後の状況①						メニュー② (対象作物・畜種等名)②	事業実施後の状況②						事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考				
			成果目標の具体的な内容①	計画時(平成26年)	1年後(平成28年)	2年後(平成29年)	3年後(平成30年)	目標値(平成30年)		達成率	成果目標の具体的な実績①	成果目標の具体的な内容②	計画時(平成26年)	1年後(平成28年)	2年後(平成29年)			3年後(平成30年)	目標値(平成30年)	達成率	成果目標の具体的な実績②					交付金	都道府県費	市町村費	その他
南部広域	沖縄県農業協同組合	生産技術高度化施設整備(なす)	当該品目の10aあたり収量を19.7%以上増加	7,309kg/10a	-	8,600kg/10a	11,147kg/10a	8,748kg/10a	267%	計画時より53%の単収増加	生産技術高度化施設整備(なす)	当該品目の単位面積又は単位収量あたりの販売額を18.9%以上増加	1,909円/㎡	-	2,408円/㎡	2,942円/㎡	2,270円/㎡	286%	計画時より54%の単価増	低コスト耐候性ハウス6棟 3,378㎡	34,538,400	15,990,000	3,198,000	0	15,350,400	H29.2.15	計画通り導入し、産地としても順調に推移している。	平成30年度成果目標における実績については、計画時より53%の単収増加、54%の単価増が確認でき、計画どおりの達成となった。	
うるま市	(株)沖縄県鶏卵食肉流通センター	食肉等流通体制整備(鶏卵)	鶏卵100kgあたり処理コストを10.1%以上削減	2,015円	2,552円	2,427円	1,882円	1,812円	66%	鶏卵100kgあたり処理コストを6.6%削減	食肉等流通体制整備(鶏卵)	鶏卵処理施設内における廃棄ロスの割合0%～低減	廃棄ロス割合 1%	114%	103%	80%	0%	20%	鶏卵処理施設内における廃棄ロスの割合が0.8%～低減	畜産物処理加工施設鶏卵処理設備 2台 処理量(4,000t/年、6,000t/年)	248,000,000	124,000,000	41,333,000	0	82,667,000	H29.2.22	成果目標①にも未達であったが、一定の効果があった。	成果目標①および②ともに目標値には未達であったが、一定の効果があった。	

都道府県平均達成率	160%	総合所見	生産技術高度化施設整備(野菜温室)においては、被覆ビニールの巻き上げ器および内部の防風ネットを備えた低コスト耐候性ハウスを導入した。これにより台風時の被害が大幅に軽減し、作付前進化、長期収穫及び品質向上を図ることに成功し、成果目標以上の実績となった。 畜産物処理加工施設(鶏卵処理設備)に関する取組は、鶏卵100kgあたり処理コスト削減及び鶏卵処理施設内における廃棄ロスの割合低減、ともに目標値の達成には至らなかったため、今後県として事業実施主体に対し改善指導を行う。具体的には鶏卵処理量の増加及び包装廃棄ロスの削減(成果目標①関連)、鶏卵出荷農家団体での格外卵の減少及びバック製造工程での目視検査の徹底等(成果目標②関連)について、県と事業実施主体の間で検討並びに協議を開始しているところである。
-----------	------	------	--

- (注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。
 2 要綱第3の4の(2)のAのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。